

障がい者虐待防止について考える

～利用者主体の支援とは～



障がい児・者を取り巻く課題や現状、支援のあり方について学びながら、虐待を防ぐために利用者主体の支援のあり方について学びます。また、支援者の観点から有しておくべき、障がい福祉に関する基本を身につけましょう。そして、虐待を防ぐために、利用者主体の支援のあり方について今一度考えていきながら、職場として、また、自分自身として取り組める方策について考えましょう。



【日 時】 令和7年8月6日（水） 午後1時30分～4時30分

【会 場】 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室

【対 象 者】 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務する職員

【定 員】 50人（申込多数の場合は抽選）

【受講料】 1500円

【申込方法】 FAXまたはホームページからお申込みください

【申込締切】 令和7年7月16日（水） 午後5時必着

【受講決定】 7月下旬に事業所あて郵送します

【講師】

大阪総合保育大学短期大学部
(大阪城南女子短期大学)
現代生活学科

教授 前田 崇博

◎申込・問合せ先

大阪市社会福祉研修・情報センター

〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20

TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272



ウェルおおさか

FAX 06-4392-8272 (障がい福祉関係研修 基礎研修「障がい者虐待防止について考える～利用者主体の支援とは～」申込書

法人名		事業所名			
事業所 連絡先	〒 ≪住所≫ ≪電話≫ ≪FAX≫				
事業所 種 別	右の 番号	①障がい者系施設 ②障がい児系施設 ③保育・児童福祉系 ④居宅系 ⑤その他（ ）			
受講希望者 （ふりがなも必ずご記入ください）		福祉業務 経験年数 （R7.8.1現在）	事業所種別の詳細 右の番号	①訪問介護 ②生活介護 ③短期入所 ④グループホーム ⑤障がい者支援施設 ⑥就労支援 ⑦障がい児支援（入所） ⑧障がい児支援（通所） ⑨その他（ ）	
ふりがな		年	年齢	職種 右の番号	①相談職・支援職 ②介護支援専門員 ③介護職 ④保育士 ⑤保健師・看護師 ⑥事務職・管理職 ⑦その他（ ）
			歳		
備考欄	車いす使用、手話通訳、拡大文字資料が必要な方は、その旨をご記入ください				

★提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等、研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。